



## トピックス 令和7年 第1回臨時会を開催しました。 → 4ページをご覧ください

## 第2回 熊本市議会「高校生議会」を開催しました。



高校生議会の  
特集ページはこちら



### 令和6年 第4回定例会の概要

11/29~12/19 会期21日間

- 11月29日 本会議  
・開会 ・提案理由説明
- 12月3日~9日 本会議  
・一般質問(5日間)  
12月3日 予算決算委員会理事会  
12月3日 議会活性化検討会  
12月6日 議会運営委員会  
12月9日 地域公共交通に関する特別委員会
- 12月11日 予算決算委員会分科会、  
部門別常任委員会
- 12月17日 予算決算委員会  
・分科会長報告、締めくくり質疑、表決  
12月17日 大都市行財政制度に関する  
特別委員会
- 12月19日 本会議  
・委員長報告 ・質疑、討論、表決 ・閉会

### 提出議案と議決結果

市長提出議案 **67**件 … 原案どおり可決67件、否決0件  
議員提出議案 **2**件 … 原案どおり可決2件、否決0件  
請 願 **1**件 … 採択1件

### 主な議案の概要

- 令和6年度熊本市一般会計補正予算  
総額 121億4,883万円(減額補正予算含む)  
<主な内容>  
● 防災・減災、国土強靱化等対応経費 …… 38億7,040万円  
● 令和6年度電力・ガス・食料品等価格高騰重点 支援給付金給付事業 …… 33億6,970万円  
● 学校等給食食材高騰対策緊急支援事業 …… 1億1,040万円  
● 社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業 …… 8,227万円  
● 土木施設災害復旧経費 …… 5,300万円  
● 物価高騰対策教育費臨時特別給付金給付事業 …… 4,800万円  
● 公共交通利用促進緊急支援事業 …… 4,400万円  
●…土木費 ●…民生費 ●…教育費 ●…災害復旧費
- 熊本市水道条例の一部改正について  
<改正理由>  
水道料金の徴収方法の変更をするため、  
所要の改正を行うもの  
<改正内容>  
水道料金の徴収方法の変更  
現 行:直接納付、口座振替又は集金の方法  
改正後:納入通知書、口座振替又は指定納付  
受託者による納付の方法  
<施行日>  
令和8年(2026年)1月1日
- 熊本市下水道条例の一部改正について  
<改正理由>  
下水道使用料の徴収方法の変更等をするため、所要の  
改正を行うもの  
<改正内容>  
1 下水道使用料の徴収方法の変更  
現 行:集金、納入通知書又は口座振替の方法  
改正後:納入通知書、口座振替又は指定納付受託者に  
よる納付の方法  
2 政令の改正に伴う文言の整備  
<施行日>  
改正内容1 → 令和8年(2026年)1月1日  
改正内容2 → 令和7年(2025年)4月1日

令和7年 第1回定例会は、**2月17日(月)~3月24日(月)**

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

12月3日(火)

公明党



井本 正広議員

質問1

がん在宅療養のAYA世代<sup>(※1)</sup>への支援

制度の“はざま”で取り残されているAYA世代へ、がん在宅療養の支援制度を早く導入すべき。



答弁

在宅療養に係る費用の軽減について検討を行っている。引き続き検討を進め、がん患者の方への切れ目のない支援に取り組んでいく。

質問2

介護サービス認定までの期間短縮を

デジタル技術を活用し、介護サービス利用の申請から認定までの期間短縮を望む。

答弁

デジタル技術の導入は、業務の効率化などにつながることを期待されることから、今後もその活用を検討する。

自民党



齊藤 博議員

質問1

肥後六花の伝承に向けた取り組みを

自然に存在しない肥後六花の保存団体への支援体制強化と固有種保存に向けた取り組みを推進いただきたい。



写真提供:熊本城総合事務所

答弁

動植物園で栽培・展示している4品種の肥後六花について、保存団体などと連携し、種の保存や管理手法などの調査・研究に取り組む。

質問2

新庁舎整備での概算事業費上限制度の導入を

今後の事業計画の変更要因や物価上昇率などを加味し、現状想定する概算事業費の上限制度を導入してはどうか。

答弁

物価上昇を中長期的に見込むことは困難。今後も各検討段階における実勢を踏まえた事業費をお示しするとともに、抑制に努める。

熊本自民



北川 哉議員

質問1

均衡ある都市整備を

都市圏北東部の交通渋滞などの課題を踏まえ、熊本市の重心を西南部へ移していく必要性、具体的な施策は。

答弁

今後も広域交通ネットワークの整備を進めるとともに、都市計画の見直しなどにより西南部地域も含め、市域の均衡ある発展につなげる。

質問2

公共交通関連の安全対策・渋滞対策

市電軌道敷内へ自動車などの右折待ちによる渋滞の状況に対し、どのような対策を考えているのか。

答弁

交差点改良による右折レーン追加の検討や時差出勤拡大によるピーク交通量分散、市電の利用促進など、渋滞解消に向け多面的に取り組む。



12月4日(水)

市民連合



山内 勝志議員

質問1

指定管理者への物価高対策

最近の急激な物価高により指定管理者の負担が増えている。適正な価格転嫁の仕組みが必要ではないか。

答弁

本市を取り巻く状況が変化中、指定管理者制度の運用について見直しが必要であると認識しており、現在検討を進めている。

質問2

新しい学校部活動の方針

人材バンクに登録された指導者の責任の所在や質の担保はどうするのか。保護者の費用緩和措置はないのか。

答弁

市が責任を負うことになり、不適切な事案が起きないように仕組みや経済的に困窮する世帯などへの支援制度の構築を検討する。



共産党



井芹 栄次議員

質問1

熊本市電料金値上げの中止を

物価高で市民生活がひっ迫している時の値上げは市民の納得を得られない。料金値上げは中止すべき。

答弁

熊本市電は、人件費・物価高騰などにより極めて厳しい経営状況。乗務員などの処遇改善や安全を再構築するため、理解いただきたい。



質問2

政府が核兵器禁止条約に参加するよう要請を

日本被団協がノーベル平和賞を受賞。唯一の被爆国の日本政府が核兵器禁止条約に参加するよう要求すべき。

答弁

本市も加盟している平和首長会議において、政府に対し一刻も早く核兵器禁止条約に署名・批准していただくよう強く要請している。

創生熊本



松川 善範議員

質問1

多核連携都市における地域拠点の拡充

少子高齢化が進む中、まちづくりセンター及び区役所の機能強化や職員増員など、今後の方針は。

答弁

地域人材の発掘や多様な主体との連携など、地域の実情に応じたまちづくりセンターの強化や、それに伴う職員増員などを図る。

質問2

新市基本計画における合併推進債

実施設計まで至らなかった、未着手事業の今後の市としての考え方、方針は。

答弁

新市基本計画は合併協議会で承認されたものであり、地域の皆さまや議員、関係者の意見を伺いながら引き続き事業推進に努める。



12月5日(木)

無所属議員



井坂 隆寛議員

質問1

旅行者などに本市交通事情の周知を

旅行者が安心して運転できるよう、本市特有の道路事情に関する情報発信について、市長の考えを問う。

答弁

軌道敷がある道路の運転など本市特有の交通事情を多言語で情報発信するとともに、関係事業者に周知の協力を依頼する。

質問2

熊本市動植物園の動物のデジタルアーカイブ<sup>(※2)</sup>化

熊本市動植物園100周年に向け、過去に飼育した動物たちの記録をデジタルアーカイブ化してはどうか。

答弁

教育研究資料や教育題材などとしての活用も期待できるため、デジタルアーカイブ化に向けて記録や活用方法について関係部署と連携し検討を進める。



無所属議員



山中惣一郎議員

質問1

老人クラブ連合会の現状と課題

老人クラブの会員が減少しているが、地域における高齢者の活動促進と情報共有にどう取り組んできたか。

答弁

住民主体の通いの場の設置を推進してきたほか、高齢者支援センターささえりあなどにより地域活動の発信や活動支援を行ってきた。



質問2

市電延伸と電停周辺整備の未来像

市電による市民病院へのアクセス改善について、市民病院の利用者目線での見直しが必要ではないか。

答弁

安全面への懸念などにより、電停位置の変更は困難であるため、電停から病院へのアクセス改善や待合環境の整備について検討を進める。



12月5日(木)

公明党

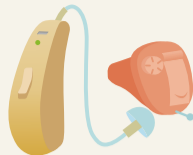


浜田 大介議員

質問1

**軟骨伝導補聴器を窓口に設置**

他都市での導入効果やニーズなどさまざまな観点から研究するとの事であったが、その後の状況は。



答弁

導入された他都市において、難聴でお困りの方の利便性向上につながっており、本市でも年度内に設置し、その効果などの検証を行う。

質問2

**認可外保育園における法定代理受領<sup>(※3)</sup>導入を**

償還払いによる保護者の負担軽減のため、施設が保護者に代わり市に請求する法定代理受領方式との選択制実施を。

答弁

具体的な事務手順や償還払いとの選択制などについて施設側と協議し、できるだけ早期の開始を目指したいと考えている。

12月6日(金)

自民党



古川 智子議員

質問1

**義務教育課程における市民教育<sup>(※4)</sup>**

本市で探究の授業で扱うテーマを、市民教育を目的とした内容に特化してはいかがか。



答弁

教育委員会が学校と協力して教材化したり、好事例を学校に広めたりしながら、探究的な学びや教科横断的な学びの充実に取り組む。

質問2

**津波到達予想時間発表後の市の対策を問う**

津波避難に関連する有益な情報をどのように地域防災計画に反映し、どのように地域住民と情報共有するのか。

答弁

地域版ハザードマップやマイタイムラインへ反映いただくとともに、沿岸地域における地区防災計画の策定を推進する。

市民連合



島津 哲也議員

質問1

**選挙投票所の環境改善を**

投票立会人・選挙事務従事者の暑さ対策として学校体育館からエアコン設置教室へ変更することは出来ないか。



答弁

セキュリティの問題や動線の確保など課題が整理された学校について、次の参議院議員選挙から投票場所を変更していく。

質問2

**市役所・区役所の窓口受付時間の見直しを**

窓口DX推進や業務改革の効果を受け、他都市では窓口時間の短縮に取り組まれているが、本市の検討状況は。

答弁

窓口受付時間の見直しは、市民サービスの質と生産性の向上に資することから、できる限り早期の実施に向けて取り組んでいく。

公明党



吉田 健一議員

質問1

**市内600ヵ所へのバス停ベンチ設置状況は**

2年前に決まった、600ヵ所のバス停ベンチの設置が進んでいない。現状と今後の対策は。



答弁

現在の設置可能箇所は、既設200ヵ所を含む約400ヵ所程度。バス停周辺の民有地の活用など工夫しながら残り200ヵ所の検討を進める。

質問2

**本市の日常生活用具制度の改善を**

購入店を限定されない他都市同等の基準の導入など、市民が利用しやすいよう制度改善を。

答弁

市民が利用しやすい仕組みづくりが必要と考えており、他の指定都市の状況も踏まえ、制度改善について検討する。

12月9日(月)

自民党



田中 敦朗議員

質問1

**市営墓地の管理**

市営墓地管理の公平性確保のため、年間使用料を徴収するべきではないか。

答弁

他都市における年間使用料導入時の課題整理や市営墓地利用者へのアンケート調査を行うなど具体的な検討に着手する。

質問2

**限りある医療資源の有効活用**

不要不急な救急車の利用の有料化及び、転院搬送の適切な運用について問う。



答弁

選定療養費の徴収については、慎重な議論が必要と考える。転院搬送の適切化は、関係各課と協力し医療機関に働きかけていく。



- AYA世代<sup>(※1)</sup> ..... Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に、思春期(15歳~)から30歳代までの世代のこと。
- デジタルアーカイブ<sup>(※2)</sup> .... デジタル技術を駆使した記録と保管のこと。デジタルアーカイブの構築により、資料の保存・継承だけでなく、コンテンツの二次的な利用や情報発信の基盤としても活用が期待される。
- 法定代理受領方式<sup>(※3)</sup> ..... 幼児教育・保育無償化に伴う認可外施設等利用料の償還は、保護者からの請求に基づく個人給付を基本としているが、保護者同意がある場合については、直接利用施設へ給付することも可能となる仕組み。
- 市民教育<sup>(※4)</sup> ..... こどもが社会に参加することを通して、民主的な社会の担い手(市民)になることを支援する教育。シティズンシップ教育。

**予算決算委員会の審査概要** 全議員で構成する当委員会では、令和6年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。 スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



**締めくり質疑 (令和6年12月17日)**

- 令和6年度 熊本市一般会計補正予算**
  - ・「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の効果的活用について
- 熊本市都市計画・建築事務に関する手数料条例の一部改正**
  - ・脱炭素の推進について

**主な議決結果** 各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	新風熊本	創生熊本	議員	無所属	議決結果
議第246号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議第267号 熊本市水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第269号 熊本市下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第305号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
請願第3号 熊本市立図書館の書籍購入方法に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

# 分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

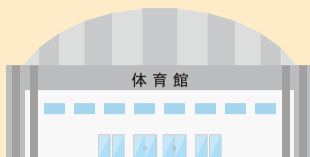
スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



## 総務

### ●体育館への空調設備の設置

小中学校体育館への空調設備の設置は、教育環境の向上のみならず災害時の避難所機能確保の観点からも急務であるため、教育委員会に限らず各局間で連携し、国の制度の活用も検討しながら設置を推進してもらいたい。



### ●カスタマーハラスメント対策の取り組み

録音機能付き電話の早期導入や、苦情相談専用窓口設置の検討を求めたい。併せて、対応力向上のための職員研修や対応マニュアルの整備を行い、円滑に市民対応できる体制を整えてもらいたい。

## 教育市民

### ●学校給食

学校給食は、成長期の児童生徒にとって心身の健全な発達に重要な役割を担っていることから、今後も食材費の高騰に対しては食材の工夫により内容の充実を図るとともに、給食費及び食材費について適正な価格設定となるよう十分検討してもらいたい。



### ●市立図書館の書籍の購入方法

地域書店の存続や障がい者の雇用促進に向け、関係部局間で協議を進め、地域書店からの書籍購入を推進してもらいたい。

## 厚生

### ●社会福祉施設などに対する支援を

社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業について、今般の物価高騰により、施設などを運営する事業者の経営は非常に厳しい状況にある。支援額を上乗せするなど、さらなる支援を求めたい。



### ●指定管理者の選定

同一事業者による複数施設の指定管理の応募に際しては、運営上必要な人員が十分に確保できるのか、選定時に審査してもらいたい。

## 環境水道

### ●ごみ収集再編など

現在、自治会が担っている違反ごみの指導などの民間委託を検討するにあたっては、自治体の負担軽減や、効率性と経費の削減につながるような制度設計を進めてもらいたい。



### ●水道料金の支払い方法

経費削減の観点から、納付書払いからクレジットカード払いへの移行を積極的に促すとともに、利便性向上のため、窓口でのキャッシュレス払いの導入なども検討してもらいたい。

## 経済

### ●農水産物へ温暖化対策を

温暖化の影響で、果樹栽培が難しい状況になっていることや、海苔の生産期間が短くなっていることから、国や県と連携を図り、対策に取り組んでもらいたい。

### ●宿泊税の特別徴収交付金

宿泊税の特別徴収交付金の上限額については、他都市では設定している事例も見受けられるが、本市の導入については宿泊事業者への影響を十分に考慮しながら検討してもらいたい。



## 都市整備

### ●自転車ヘルメット着用推進事業

補助対象者については、高校生世代はもとより、対象を拡充するなど、ヘルメット着用率向上に向け、鋭意取り組んでもらいたい。



### ●公共交通利用促進緊急支援事業

来春予定する路線バスのタッチ決済開始に伴い、既に導入済みの市電との連携した割引サービスなど、一体的な取り組みを期待したい。

## 令和7年 第1回臨時会 1/14~1/17 会期4日間

地方自治法の規定に基づき令和6年12月25日付けで「熊本市役所の新庁舎建設の賛否を問う住民投票条例」の制定請求があり、市長から意見を付けて市議会に付議されたため、臨時会を開き審議を行いました。

### 【議案の概要】

熊本市役所の新庁舎建設の賛否を問う住民投票条例の制定について

<制定の目的>

市が整備しようとしている市役所の新庁舎建設について、市民の賛否を明らかにし、その意思を反映させるため。

### 【委員会での審議結果】

総務委員会に付託を受けた議第一号について採決しました結果、賛成者もなく否決すべきものと決定いたしました。

### 【議決結果】

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	新風熊本	創生熊本	無所属議員			議決結果		
議第1号 熊本市役所の新庁舎建設の賛否を問う住民投票条例の制定について	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	否決

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。 ○:賛成 ×:反対 -:欠席・除斥・退席

審議の詳細については、市議会のホームページに「市議会だより」臨時号(データ版)を掲載していますので、ご覧ください。

市議会ホームページ  
「市議会だより」



## 編集後記

議会広報委員会  
(10名)



島津哲也委員長



伊藤和仁副委員長



山内勝志委員



齊藤博委員



古川智子委員



村上誠也委員



中川栄一郎委員



松本幸隆委員



木庭功二委員



村上磨委員

市議会だよりを手にとって頂きありがとうございます。

私たち広報委員会では、年間4回の広報紙を発行しております。広報紙の役割は、市民の皆さまに市議会の活動について知って頂くことです。今後も、より多くの皆さまに読んで頂けるよう、広報委員会一丸となって紙面の工夫や刷新に努めてまいります。

木庭 功二 議会広報委員

発行/熊本市議会  
編集・文責/熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号  
TEL. 096-328-2684(議会局政策調査課)  
FAX. 096-324-3284

電子メール  
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp

